

# 道新スポーツ旗・北電カップ

## 第43回 全道サッカー少年団大会 函館地区予選大会

### 開催要項

- 1 目的 函館の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、2011年度道新スポーツ旗・北電カップ第43回全道サッカー少年団大会北海道大会に函館地区代表として出場するチームを決定する。
- 2 名称 道新スポーツ旗・北電カップ 第43回 全道サッカー少年団大会 函館地区予選大会
- 3 主催 函館サッカー協会
- 4 主管 函館サッカー協会4種委員会
- 5 期 日 トーナメント1回戦  
2011年6月18日(土)  
トーナメント2回戦・準決勝  
2011年6月19日(日)  
代表決定戦  
2011年6月25日(土)
- 6 会 場 北斗市陸上競技場(芝) 他
- 7 参加資格
  - ① (財)日本サッカー協会第4種に今年度登録済みのチーム、及び同チームに所属するU-12の選手で同協会発行の登録選手証を有する者。
  - ② 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入の手続き完了の者でなければならない。
  - ③ 上位2チームは道新スポーツ旗・北電カップ第43回全道サッカー少年団大会北海道大会に函館地区代表として出場することを義務づける
  - ④ 女子登録選手の参加を認める。(4種登録または女子登録している選手)
- 8 競技方法
  - ① トーナメント方式。  
今年度全日本少年サッカー大会函館地区予選大会ベスト8のチームが振り分けられる。
  - ② 競技時間は40分(ハーフタイムのインターバルは5分)とする。
  - ③ トーナメントは延長戦を行わず、いわゆるPK方式(5名)により次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、代表決定戦では同点の場合、10分間の延長を行い、なお決しない場合は、いわゆるPK方式(5名)により地区代表を決定する。
- 9 競技規則
  - ① 本年度(財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
  - ② チーム編成は指導者4名以内、選手16名以内とし、登録選手全員が主審の許可を得て自由に交代することができる。これは、「交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。」ことをいう。
  - ③ 本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。
  - ④ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - ⑤ ボールは、公認4号球とする。
  - ⑥ スパイクシューズは危険を避けるため、取り替えポイントでないものとする。
- 10 参加料 大会参加料は4000円とする。
- 11 帯同審判
  - ① 参加チームは帯同審判員を必ず帯同させることとする。
  - ② 帯同審判は、大会期間中、審判業務に当たらせることとする。
- 12 開 会 式 行わない。

13 閉会式 2011年6月25日(土)の代表決定戦終了後、北斗市陸上競技場で行う。  
代表決定戦まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。

14 選手登録 所定の用紙に記入の上、組み合わせ抽選会前にEメールにて送信。

申込期日 6月3日(金)

小川 譲 Eメール fahakodate-u12-committee@apost.plala.or.jp まで  
お願いします。

携 帯 090-6219-2659

申込後の選手の変更・追加登録は、6月13日(月) 17:00までにEメールでお知らせ下さい。

15 その他

① コートサイズ

・センターサークル	7m	・ペナルティエリア	12m
・ゴールエリア	4m	・PKマーク	8m

※ 少年用ゴールを使用

② 雨天等のため予定していた試合が実施できない場合は、大会担当者及び4種委員会にて試合日程の調整する。

③ 試合前に登録用紙を用いて登録選手の確認を行うこと。

④ 試合結果はすぐに大会担当者まで連絡すること。(選手登録先と同じ)

⑤ 選手資格に関し、その他不都合な行為があった場合そのチームの出場を停止する。

⑥ 参加チームは選手証を必ず持参し、試合前に提示の必要があるときにはすみやかに対応すること。

⑦ 本大会の地区予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

⑧ ゴミの持ち帰り、トイレ・駐車場の利用方法等のマナーについては、選手と保護者に各チーム指導者の責任において徹底指導し、会場担当者に迷惑のかからないようにすること。